

## 新しい公共支援事業に関する都道府県の実績報告（平成23年度）

## 1. 実施状況

※ 事業計画書に沿って、まとめてください。

委託した業務を含め、実施した事業全体のアウトプット（概要）について記載してください。

運営委員会の開催状況についても記載してください。

## 1. 活動基盤強化プログラム事業

NPO等の活動基盤の強化を図るため、以下の3事業を実施。各プログラムは、支援対象NPO等に対する全体研修と個別NPO等への支援で構成され、プログラム終了後は、その経過や成果について取りまとめて県内のNPO等への共有を図る。

## (1) Vision, Mission 作成応援プログラム

## ア 概要

- ・NPO等の活動・運営の根幹をなすビジョン（望ましい将来像）・ミッション（使命・目的）を明確化し、それらを実現するための中期計画を策定するなどのプログラムを実施する。

## イ 委託事業者

- ・株式会社ファンドレックス

## ウ 事業期間

- ・平成23年9月22日～平成24年3月30日

## エ 事業実施内容

- ・研修実施（全3回開催（2日間×3回））

第1シリーズ（11/16、11/24）参加者13名

第2シリーズ（12/1、12/8）参加者23名

第3シリーズ（1/14、1/21）参加者13名

- ・支援計画策定

研修内容をベースに、自団体の課題を質問票に答える形で提出を求めた。同質問票を元に、支援内容の素案を検討、各団体へ打診し、その結果を団体別「支援計画案」として作成した。

## (2) 財務会計体質改善プログラム

## ア 概要

- ・NPO等の財務会計に関する事項を改善し、適切な運営と情報公開を行うためのプログラムを実施する。

## イ 委託事業者

- ・株式会社日本能率協会マネジメントセンター

## ウ 事業期間

- ・平成23年9月22日～平成24年3月30日

## エ 事業実施内容

- ・プレサーバイ（事前調査、現状把握）

- ・研修の設計及びコンテンツの作成（カリキュラム、教材、ケースの作成）

- ・研修実施（全3回開催（2日間×3回））

第1シリーズ（1/30、1/31）参加者9名

- 第2シリーズ (2/13、2/14) 参加者6名
- 第3シリーズ (2/22、2/23) 参加者10名

- ・事後課題の提示

「各法人の財務諸表」を提示し、研修内容を整理して実践に活用できるようフォローした。

### (3) 発信力強化プログラム

#### ア 概要

・NPO等の伝えたいことや伝えたい対象等を明確化するとともに、NPO等の広報に関する事項を改善し、その活動を広め、共感を生み、支援を獲得していくための各種プログラムを実施する。

#### イ 委託事業者

- ・株式会社ファンドレックス

#### ウ 事業期間

- ・平成23年9月22日～平成24年3月30日

#### エ 事業実施内容

- ・研修実施 (全3回開催(2日間×3回))
- ・第1シリーズ (11/16、12/2) 参加者20名
- ・第2シリーズ (12/1、12/16) 参加者21名
- ・第3シリーズ (1/14、1/28) 参加者15名
- ・支援計画策定

研修内容をベースに、自団体の課題を質問票に答える形で提出を求めた。同質問票を元に、支援内容の素案を検討、各団体へ打診し、その結果を団体別「支援計画案」として作成した。

## 2. 多様な主体による交流促進事業

NPO、企業、大学、行政等の多様な主体が交流する場を設けることで、その参加・交流を促すことにより、地域課題の解決を協働して行う取組みへとつなぐネットワークを形成することを目的としている。

県内を4つの地域(「横浜・川崎及び横須賀三浦地域」、「県央及び県北地域」、「足柄上及び西湘地域」、「湘南地域」)に分け、それぞれの地域ごとに交流会等を実施することにより、多様な主体間の交流を促進し、地域における協働・連携の取組みにつながるネットワークを形成するための事業を行う。

### (1) 横浜・川崎及び横須賀三浦地域

#### ア 概要

・協働事例の創出に向けて、NPO等との協働意欲の高い企業開拓に取り組むとともに、「NPO等とのコーディネート」の窓口専従スタッフとしてインターンの大学生を派遣する。これらのプロセスを通じて顕在化した「協働の好事例」を広くWEBや紙媒体、イベント等で発信する。

#### イ 委託事業者

- ・特定非営利活動法人エティック

#### ウ 事業期間

- ・平成23年9月13日～平成24年3月30日

#### エ 事業実施内容

- ・NPO等と企業との協働に意欲的な組織の発掘 (企業、NPO各8者を訪問)
- ・中小企業やNPOと学生のマッチングイベントの開催 (H24. 1/14) 参加者42名

- ・インターンシップを通じた協働のハンズオン支援の事例作り  
NPO法人あっとほーむと株式会社K2インターナショナルの2件で進行中
- ・成果の発信（WEBサイト「神奈川マチ・ビト図鑑」を作成し、訪問した企業やNPOを紹介）

## （2）県央及び県北地域

### ア 概要

- ・県央及び県北地域において、子どもの健全育成に関心があるNPO、企業、大学、行政等に交流の場を提供して参加を呼びかける。交流の場に参加した団体によって、子どもの健全育成を図るうえでの問題解決にあたる。参加団体の活動が自立・定着することを促すとともに、新たな参加を促すことによってネットワークの深化を図る。

### イ 委託事業者

- ・特定非営利活動法人ふれあい自然塾

### ウ 事業期間

- ・平成23年9月13日～平成24年3月30日

### エ 事業実施内容

- ・地域のNPO、企業等に子どもの健全育成に関するアンケートを実施  
250団体にアンケートを送付。返信50団体のうち、参加又は参加検討は39団体
- ・情報誌の発行  
各団体の紹介や今後の活動に関する情報を掲載した「ふれあいNetwork通信」第1号をH24.1/4に発行、以後3ヶ月に1度のペースで発行予定
- ・第1回交流会の開催  
H24.1/19に交流会を開催。25団体32名が参加

## （3）足柄上及び西湘地域

### ア 概要

- ・足柄上及び西湘地域で農業問題について個別に活動しているNPO等に対して、「情報収集と情報交換」、「人材交流の場の提供」を柱として地域の農業関係者のネットワークを構築する。ネットワークの運営を行う中間支援団体の組織化を実現する事業を行う。(湘南地域と一体で事業を展開)

### イ 委託事業者

- ・特定非営利活動法人農家のこせがれネットワーク

### ウ 事業期間

- ・平成23年9月13日～平成24年3月30日

### エ 事業実施内容

- ・地域内の地方自治体への訪問ヒアリング  
足柄上地域及び西湘地域・湘南地域の12市町を訪問し、農業に関する地域の課題や解決の方向性をヒアリング。課題に取り組むNPOの紹介を受けた。
- ・NPO等への訪問ヒアリング  
紹介を受けた農業者、NPO、企業、各種関係団体等40名に対し、地域情報や活動情報に関するヒアリングを実施。結果を分析し、課題を類型化し、解決策を検討
- ・ネットワーク組織への参加呼びかけ  
ヒアリングをした農業者、NPO、企業、各種関係団体、地方自治体等100名に農業に関する課題を協議するネットワーク組織への参加の呼びかけを行った。

- ・第1回ワークショップの開催（H24. 3/15）  
課題を共有するワークショップを開催。15名が参加。

#### （4）湘南地域

##### ア 概要

- ・湘南地域で農業問題について個別に活動しているNPO等に対して、「情報収集と情報交換」、「人材交流の場の提供」を柱として地域の農業関係者のネットワークを構築する。ネットワークの運営を行う中間支援団体の組織化を実現する事業を行う。（足柄上及び西湘地域と一体で事業を展開）

##### イ 委託事業者

- ・特定非営利活動法人農家のこせがれネットワーク

##### ウ 事業期間

- ・平成23年9月13日～平成24年3月30日

##### エ 事業実施内容

- ・地域内の地方自治体への訪問ヒアリング  
足柄上地域及び西湘地域・湘南地域の12市町を訪問し、農業に関する地域の課題や解決の方向性をヒアリング。課題に取り組むNPOの紹介を受けた。
- ・NPO等への訪問ヒアリング  
紹介を受けた農業者、NPO、企業、各種関係団体等40名に対し、地域情報や活動情報に関するヒアリングを実施。結果を分析し、課題を類型化し、解決策を検討
- ・ネットワーク組織への参加呼びかけ  
ヒアリングをした農業者、NPO、企業、各種関係団体、地方自治体等100名に農業に関する課題を協議するネットワーク組織への参加の呼びかけを行った。
- ・第1回ワークショップの開催（H24. 3/15）  
課題を共有するワークショップを開催。15名が参加。

### 3. 寄附促進に向けたNPO認知度向上事業

NPO等が地域の課題を解決したり、地域を活性化することを目指して活動していることや、こうした活動への寄附が社会課題を解決するために有効な手段の一つであることなどの認識が広がり、寄附やボランティアなど様々な形態でNPO等の活動に関わる人が増加することをねらいとする。

このため、NPO等の具体的な活動成果などを親しみやすい表現で広くアピールすることで市民にNPO等の社会的意義への理解を広げ、寄附をはじめとする活動への支援や参加の仕方を紹介するなどして、具体的な支援・参加を促す取組み（キャンペーン）を行う。

また、この取組みの一環として、寄附の促進に取り組む「かながわ寄付をすすめる委員会」が企画した内容に対し、具体的な事業企画提案を募集する。

#### （1）シンボル制作

##### ア 概要

- ・この事業の趣旨を表し、関係する一連の取組みを象徴する視覚的な効果の高いシンボルを制作する。

##### イ 委託事業者

- ・株式会社相鉄エージェンシー

##### ウ 事業期間

- ・平成23年8月30日～平成23年9月30日

エ 事業実施内容

- ・ロゴマークを作成した。

(2) 各種メディアを活用した広報活動

ア 概要

- ・この事業の趣旨を表し、キャンペーンの実施を広く伝える広告の制作と、新聞や鉄道を活用した広報活動を行う。

イ 委託事業者

- ・株式会社相鉄エージェンシー

ウ 事業期間

- ・平成23年8月30日～平成24年3月30日

エ 事業実施内容

- ・新聞や電車内中づりで掲載する広告デザインを作成し、次のとおり掲出を行った。  
電車内まど上広告（JR東海道線）12月1日～12月31日  
電車内中づり広告（JR横浜線、南部・鶴見線、相模線、東急東横線、目黒線、池上線、多摩川線、小田急線全線、相鉄線全線、横浜市営地下鉄ブルーライン 各路線1週間）12月14日～12月20日  
新聞広告（神奈川新聞カラー15段、読売新聞全5段）12月14日

(3) 双方向WEBサイトの構築・運営

ア 概要

- ・各種メディアを活用した広報活動や神奈川のNPO等の様々な活動と連動するキャンペーンサイトを構築し、運営する。

イ 委託事業者

- ・特定非営利活動法人横浜コミュニティデザイン・ラボ

ウ 事業期間

- ・平成23年9月1日～平成24年3月30日

エ 事業実施内容

- ・WEBサイトとしてFacebookやtwitterと連動して情報発信を行うサイト「かなチャリ」を構築し、12月8日から運営を開始した。
- ・掲載コンテンツ  
NPOニュース36本、タイムライン101本、NPOインタビュー2本、専門家コラム2本、お知らせ13本、神奈川県NPO検索2,675団体、神奈川まちのたね通信(57本(写真掲載数)・80件(まちペディア(辞書))

(4) 寄付の仕組みの充実

ア 概要

- ・「市民ファンド」の設立や運営の試行を通して、他の地域でも役立つ情報を収集し、提供する。

イ 委託事業者

- ・特定非営利活動法人ぐらすかわさき

ウ 事業期間

- ・平成23年11月22日～平成24年3月30日

#### エ 事業実施内容

- ・市民ファンドを構成するプロジェクトの構築  
市民ファンドの設置要綱や公募要領を作成
- ・広報媒体の作成  
市民ファンドのホームページやリーフレットを作成
- ・遺贈等に関する学習会の開催  
遺贈等に関する学習会を2回（H24.1/27、2/17）開催。34名が参加
- ・NPO、企業、団体等に対する簡易基礎調査の実施  
川崎市内のNPOを対象に、寄付に関するアンケート調査を実施。回答数30団体  
川崎市内の企業を対象に、社会貢献やNPOとの関係に関するアンケート調査を実施。回答数9団体
- ・NPO、企業、団体等に対する訪問ヒアリングの実施  
他県の市民ファンドや中間支援組織、企業等に寄付に関するヒアリングをのべ21団体に実施

#### （5）次世代に寄付への理解を広げる学習プログラムの開発・普及

##### ア 概要

- ・アメリカで実績をもつサービスラーニングプログラム「PENNY HARVEST PROGRAM」を基盤に、日本の小中学校でも適合するプログラムを開発し、教育現場への普及を行う。

##### イ 委託事業者

- ・公益社団法人日本フィランソロピー協会

##### ウ 事業期間

- ・平成23年11月22日～平成24年3月30日

##### エ 事業実施内容

- ・プログラムの開発及び支援ツールの作成  
アメリカの「PENNY HARVEST PROGRAM」の資料を日本語訳し、日本の学校が取り組みやすいよう整理や注意点を加え、「ペニーハーベスト・プログラムを参考にしたサービスラーニング指導要領」（A4・96ページ）を作成
- ・コーチの育成  
本プログラムの詳細な研究・開発を通して、日本フィランソロピー協会内で、コーチとなる人材を育成した。
- ・プログラムの普及  
支援ツールをインターネットを通じて公開した。  
横浜市内の小・中学校4校（市ヶ尾中学校、立野小学校、戸部小学校、大岡小学校）及び神奈川県小中学校校長会教頭会事務局を訪問し、周知を行った。

#### 4. NPO提案型活動基盤強化事業

NPO等の活動基盤のより一層の強化を図るため、中間支援組織等によるNPO等の活動基盤の強化を目的とした事業企画を実施する。

日頃から個々のNPO等と向かい合った活動をしている中間支援組織等の創意工夫を生かした事業企画を実施することで、より多様なNPO等のニーズに応える事業の展開や、県内各地におけるNPO等への支援の取組みが促されることにより、神奈川のNPO等全体の力量が向上されていくことをねらいとする。

## (1) NPOのための労働環境整備支援プロジェクト

### ア 概要

- ・NPOの働く場としての成熟を目指し、NPOにおいて有給で活動する人材に焦点を当てて雇用環境整備に資する取組みを行う。

### イ 委託事業者

- ・特定非営利活動法人まちづくり情報センターかながわ

### ウ 事業期間

- ・平成23年9月1日～平成24年3月30日

### エ 事業実施内容

- ・アンケート調査

県内NPO法人に対して、労働環境整備上の課題に関するアンケート調査を行った。(配布2,707件、回収数612件、回収率22.6%)

- ・詳細調査

「給与、報酬をもらって活動する人がいる」と回答した団体を対象に、人材確保に関する状況、人材ニーズ、労務に関する諸規定・制度の整備状況、研修実施状況、支援や制度に関するニーズの調査を行った。(配布425件、回収数213件、回収率50.1%)

- ・労働環境整備支援情報サイトの開設

NPOが利用できる労働環境整備に資する情報を掲載したWEBサイトを開設した。

- ・報告会の開催

NPOの労働環境改善に向けた報告会を開催(H24.3/13)。25名が参加

## (2) 融資利用に向けた支援事業

### ア 概要

- ・金融機関等からの融資利用の円滑化に向けて、NPO等へのハンズオン型の個別経営支援、金融機関等へのNPO等に対する融資の啓発、NPO等向けの金融機関等からの借入マニュアルの作成を行う。

### イ 委託事業者

- ・一般社団法人ソーシャルファイナンス支援センター

### ウ 事業期間

- ・平成23年9月1日～平成24年3月30日

### エ 事業実施内容

- ・支援対象団体の選定

支援対象団体を公募し、予備審査、新しい公共支援事業運営委員会の承認を経て、4団体を対象に支援を開始

- ・金融機関等への啓発

NPO等に対する融資の状況を、日本政策金融公庫、中央労働金庫、横浜銀行、横浜信用金庫、川崎信用金庫、湘南信用金庫にヒアリングを実施

- ・「借入れマニュアル(試行版)」の作成

金融機関等へのヒアリング結果を基に、「NPOのための借入れマニュアル(試行版)」を作成

## 5. 神奈川県新しい公共の場づくりのためのモデル事業

県民ニーズが複雑・多様化する中、地域の様々な課題や東日本大震災への対応などの諸課題の効果的な解決に向けた協働の取組みの普及を図るため、NPO等と行政が協働し、市民や企業など、地域で活動する多様な担い手の参加を得て、課題解決にあたるモデル事業を実施する。

### (1) 第1回募集分(6件)・第2回募集分(9件)

#### ア 事業件数

- ・ 15件(NPO等支援重点化枠11件(うち震災対応案件2件)、一般枠4件(うち震災対応案件1件))

※うち、23年度実施分は、12件

#### イ 事業概要等

- ・ 別紙のとおり

## 6. 神奈川県新しい公共支援事業運営委員会の開催状況

第1回運営委員会(4月21日):基本方針(案)・事業計画(案)の検討

第2回運営委員会(5月13日):基本方針(案)・事業計画(案)の検討、モデル事業の要綱協議

第3回運営委員会(7月20日):モデル事業(第1回締切り分)選定

第4回運営委員会(8月3日):基盤整備事業等の事業者選定

第5回運営委員会(10月25日):寄附促進に向けたNPO認知度向上事業(かながわ寄附をすすめる委員会企画)の事業者選定、基盤強化事業等の支援対象NPO等選定

第6回運営委員会(11月11日):モデル事業(第2回締切り分)選定

第7回運営委員会(24年3月21日):基盤整備事業等の事業者選定(平成23年度継続事業の審査)

## 2. 成果目標の達成状況

### 1. 活動基盤強化プログラム事業

23年度においては、受託団体が支援対象NPO等に集合研修を実施した段階にとどまっており、個別指導に向けた準備が整った段階であるため、現段階では成果は把握できない。

### 2. 多様な主体による交流促進事業

各事業者とも交流会やワークショップ等を1回は開催しているが、参加者は目標とする15団体の参加に達するか、目標を上回っており、一定の成果が得られていると評価できる。

### 3. 寄附促進に向けたNPO認知度向上事業

23年度の時点では、キャンペーン・サイトのアクセス件数はおよそ1万アクセスであり、目標の5万アクセスにはまだ到達していないため、引き続きサイトの認知度を高める努力が必要である。

### 4. NPO提案型活動基盤強化事業

NPOのための労働環境整備支援プロジェクトについては、調査報告書が作成されてはいるが、サイトのアクセス数や中間報告会への参加者数は少ないことから、引き続き周知についての努力が必要である。

融資利用に向けた支援事業については、支援対象団体4団体のうち、1団体が金融機関からの借り入れに成功したため、一定の成果が得られていると評価できる。

### 5. 神奈川県新しい公共の場づくりのためのモデル事業

事業終了後の会議体の存続件数を成果目標としているが、現在は、事業実施中であり、成果は把握できない。



### 3. 全体評価

<p>・委託事業、モデル事業などについては、それぞれの事業目的に向かって着実に準備や調査、研修等を進めており、24年度からの本格実施に向けての下地が整いつつあるほか、すでに一定の成果が得られている事業もあるなど、概ね順調に実施されている。</p> <p>・県が直接実施する事業として平成23年7月23日にシンポジウム「今、改めて考える寄付」を実施し、寄付の今日的な意義を検証し、また、神奈川における寄付促進のあり方などについて討議がされた。また、平成24年3月18日、21日、23日に「共感獲得実践セミナー」として、ファンレイジングの事例を紹介する講座を行い、参加者の半数以上から評価されるなど、一定の成果が得られた。</p>	
評価ランク	<input type="checkbox"/> S：特に優れた成果が得られた <input type="checkbox"/> A：優れた成果が得られた <input checked="" type="checkbox"/> B：一定の成果が得られた <input type="checkbox"/> C：限定的であるが成果が得られた <input type="checkbox"/> D：成果が得られなかった (該当する評価に『』を付けてください。)

### 4. 個別実績報告の総括表

#### ① 新しい公共支援事業 (③を除く)

業務名 ※1	委託した場合は受託した団体等名	種別 ※2	自己評価
活動基盤強化プログラム事業 (Vision, Mission 作成応援プログラム) 【提案方式導入】	株式会社ファンドレックス	基	S
活動基盤強化プログラム事業 (財務会計体質改善プログラム) 【提案方式導入】	株式会社日本能率協会マネジメントセンター	基	A
活動基盤強化プログラム事業 (発信力強化プログラム) 【提案方式導入】	株式会社ファンドレックス	基	S
多様な主体による交流促進事業 (横浜・川崎及び横須賀三浦地域) 【提案方式導入】	特定非営利活動法人エティック	他	B
多様な主体による交流促進事業 (県央及び県北地域) 【提案方式導入】	特定非営利活動法人ふれあい自然塾	他	B
多様な主体による交流促進事業 (足柄上及び西湘地域) 【提案方式導入】	特定非営利活動法人農家のこせがれネットワーク	他	B
多様な主体による交流促進事業 (湘南地域) 【提案方式導入】	特定非営利活動法人農家のこせがれネットワーク	他	B
寄付促進に向けたNPO認知度向上事業 (シンポジウム「今、改めて考える寄付」)	—	附	B
寄付促進に向けたNPO認知度向上事業 (共感獲得実践セミナー)	—	附	B
寄付促進に向けたNPO認知度向上事業 (シンボル制作) 【提案方式導入】	株式会社相鉄エージェンシー	附	A
寄付促進に向けたNPO認知度向上事業 (各種メディアを活用した広報活動) 【提案方式導入】	株式会社相鉄エージェンシー	附	B
寄付促進に向けたNPO認知度向上事業 (双方向Webサイトの構築・運営) 【提案方式導入】	特定非営利活動法人横浜コミュニティデザイン・ラボ	附	C
寄付促進に向けたNPO認知度向上事業 (寄付の仕組みの充実) 【提案方式導入】	特定非営利活動法人ぐらすかわさき	附	B

寄附促進に向けたNPO認知度向上事業(次世代に寄付への理解を広げる学習プログラムの開発・普及)【提案方式導入】	公益社団法人日本フィランソロピー協会	附	B
NPO提案型基盤強化事業【提案方式導入】	特定非営利活動法人まちづくり情報センターかながわ	基	C
NPO提案型基盤強化事業【提案方式導入】	一般社団法人ソーシャルファイナンス支援センター	基 資	B

※1 プロポーザル方式の発注を行ったものには“[提案方式導入]”、派遣専門家等の実績・評価を公表しているものには“[派遣評価公表]”、支援対象者の数や満足度が委託費の支払いに反映できる仕組みを導入しているものには“[満足度反映]”と記載してください。

※2 「種別」欄には、活動基盤整備支援に関連するものは「基」、寄附募集支援に関連するものは「附」、融資円滑化支援に関連するものは「資」、利子補給に関連するものは「利」、その他に関連するものは「他」と記載してください。(複数回答可)

② 支援対象者 ※23年度は個別支援まで至っていないため、自己評価については把握できない。

事業名	団体・組織等名	種別 ※3	自己評価
VisionMission 作成応援プログラム	(社) ガールスカウト日本連盟神奈川県支部	基	
	Esperanza	基	
	(特非) 横浜コミュニティデザイン・ラボ	基	
	みなとみらい大学	基	
	(特非) はあとハウス	基	
	(特非) ディスカバーブルー	基	
	(特非) シャーロックホームズ	基	
	(特非) アビィフィールド日本協会	基	
	(特非) 日本介助犬アカデミー	基	
	(特非) 夢・コミュニティ・ネットワーク	基	
	(特非) スマイルオブキッズ	基	
	(特非) 日本ランニング振興機構	基	
	働くしあわせプロジェクト	基	
	オフィスワクワクワーク	基	
	(特非) Music Dream Creation	基	
	藤野電力	基	
	(特非) 横浜にプレイパークを創ろうネットワーク	基	
	(一社) CEPA ジャパン	基	
	(公財) 東京交響楽団	基	
	全国障害学生支援センター	基	
	(特非) 日本セイルトレーニングスクール	基	
	(特非) ピアわらべ	基	
	(財) 神奈川フィルハーモニー管弦楽団	基	
	NPO法人 GoodDay	基	
	(特非) 発達サポートネット バオバブの樹	基	

	(特非) ユースポート横濱	基	
	コラボックルプロジェクト	基	
	ハッピーマザーミュージック	基	
	チーム WITH	基	
	(特非) FC コラソン	基	
	(特非) エーピーエスディ	基	
	(特非) さなぎ達	基	
	(特非) NPOサポートちがさき	基	
	(公財) 横浜市国際交流協会 (YOKE: ヨーク)	基	
	(特非) さがみはら市民会議	基	
	(特非) 農に学ぶ環境教育ネットワーク	基	
	(特非) ピコピコ	基	
	(特非) WE 2 1 ジャパン	基	
	(特非) こども自然公園どろんこクラブ	基	
	(特非) Learning for ALL	基	
財務会計体質改善プログラム	(社) ガールスカウト日本連盟神奈川県支部	基	
	Esperanza	基	
	(特非) 横浜コミュニティデザイン・ラボ	基	
	みなとみらい大学	基	
	(特非) はあとハウス	基	
	(特非) 日本介助犬アカデミー	基	
	(特非) 日本ランニング振興機構	基	
	働くしあわせプロジェクト	基	
	(特非) Music Dream Creation	基	
	(一社) CEPA ジャパン	基	
	全国障害学生支援センター	基	
	(特非) ピアわらべ	基	
	(特非) ユースポート横濱	基	
	コラボックルプロジェクト	基	
	ハッピーマザーミュージック	基	
	チーム WITH	基	
	(特非) FC コラソン	基	
	(特非) エーピーエスディ	基	
	(特非) NPOサポートちがさき	基	
	(公財) 横浜市国際交流協会 (YOKE: ヨーク)	基	
	(特非) さがみはら市民会議	基	
	(特非) 農に学ぶ環境教育ネットワーク	基	
	(特非) ピコピコ	基	
	(特非) WE 2 1 ジャパン	基	
	(特非) こども自然公園どろんこクラブ	基	
	(特非) Learning for ALL	基	

発信力強化プログラム	(社) ガールスカウト日本連盟神奈川県支部	基	
	Esperanza	基	
	(特非) 横浜コミュニティデザイン・ラボ	基	
	みなとみらい大学	基	
	(特非) はあとハウス	基	
	(特非) ディスカバーブルー	基	
	(特非) シャーロックホームズ	基	
	(特非) アビィフィールド日本協会	基	
	(特非) 日本介助犬アカデミー	基	
	(特非) 夢・コミュニティ・ネットワーク	基	
	(特非) スマイルオブキッズ	基	
	(特非) 日本ランニング振興機構	基	
	働くしあわせプロジェクト	基	
	オフィスワクワクワーク	基	
	(特非) Music Dream Creation	基	
	藤野電力	基	
	(特非) 横浜にプレイパークを創ろうネットワーク	基	
	(一社) CEPA ジャパン	基	
	(公財) 東京交響楽団	基	
	全国障害学生支援センター	基	
	(特非) 日本セイルトレーニングスクール	基	
	(特非) ピアわらべ	基	
	(財) 神奈川フィルハーモニー管弦楽団	基	
	NPO法人 GoodDay	基	
	(特非) 発達サポートネット バオバブの樹	基	
	(特非) ユースポート横濱	基	
	コラボックルプロジェクト	基	
	ハッピーマザーミュージック	基	
	チーム WITH	基	
	(特非) 地球学校	基	
	(特非) FC コラソン	基	
	(特非) エーピーエスディ	基	
	(特非) さなぎ達	基	
	(特非) エバーラスティング・ネイチャー	基	
	(特非) NPOサポートちがさき	基	
	(公財) 横浜市国際交流協会 (YOKE: ヨーク)	基	
	(特非) さがみはら市民会議	基	
	(特非) 農に学ぶ環境教育ネットワーク	基	
	(特非) ピコピコ	基	
	(特非) WE21 ジャパン	基	
	(特非) こども自然公園どろんこクラブ	基	

	(特非) Learning for ALL	基	
NPO提案型活動基盤強化事業 融資利用の円滑化	(特非) 五つのパン	基 資	
	(特非) ワーカーズ・コレクティブ樹	基 資	
	(特非) シュアール	基 資	
	(特非) FC コラソン	基 資	

※3 「種別」欄には、活動基盤整備支援に関連するものは「基」、寄附募集支援に関連するものは「附」、融資円滑化支援に関連するものは「資」、利子補給に関連するものは「利」と記載してください。(複数回答可)

### ③ モデル事業

事業名	団体・組織等名	分類 ※4	自己 評価
NPO等次世代リーダー育成支援事業	特定非営利活動法人藤沢市市民活動推進 連絡会 神奈川県	重	A
かながわ東日本大震災ボランティアステーション事業における情報活用モデル開発事業	神奈川災害ボランティアネットワーク 神奈川県	般	S
Life with the Ocean まなづる	特定非営利活動法人ディスカバーブルー 真鶴町	重	A
旧片浦中学校“食とエネルギーの地産地消” プロジェクト	特定非営利活動法人子どもと生活文化協 会 小田原市	重	A
「まちカル」de生きがいにぎわい盛り上げ タウン	NPO法人みうら映画舎 三浦市	般	C
横浜・石巻文化芸術交流プログラム	横浜・石巻文化芸術交流プログラム実行委 員会	重	B
NPO専用動画サイトでNPOを元気にしま す	NPOを映像メディアで元気にする藤沢 モデル作成事業実行委員会	重	A
地域交流とコミュニティビジネスを育てる 「みんなのキッチン」	かわさき・みんなのキッチン推進協議会	重	A
生きづらさを抱える若者達がつくる【新しい 共助のしくみづくり】プロジェクト	生きづらさを抱える若者達がつくる【新しい 共助のしくみづくり】プロジェクト実行 委員会	重	A
協働の新たなステージへの環境創出事業	協働の新たなステージへの環境創出事業 協議体	重	B
就職希望普通科高校生のための有給職業体験 プログラム・バイターン	就職希望普通科高校生のための有給職業 体験プログラム・バイターン協議体	般	B
神奈川特命子ども地域アクター養成アクシ ョン 子どもと大人がともに地域に参画しあ う社会基盤構築を目指して	特定非営利活動法人 ミニシティ・プラス 神奈川県	重	B

※4 「分類」欄には、新しい公共の場づくりのためのモデル事業のうち、一般枠の事業は「般」、NPO支援重点化枠の事業は「重」、社会  
イノベーションの推進のためのモデル事業については「イ」と記載してください。